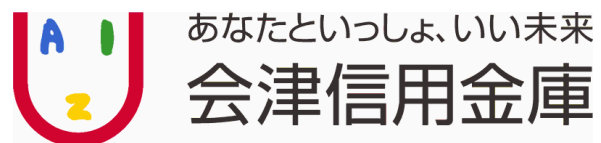


# 地域の成長と価値創生に向けた金融仲介の取組み

～金融仲介機能のベンチマーク(平成31年3月末基準)～



# 1. 金融仲介機能の取組み方針

- 当金庫は、中期経営計画『あいしん「共創力」発揮 2018～地域と共に未来へ歩み続ける協同組織金融機関を目指して～』において、「課題解決型金融の取組み強化と地方創生支援」を経営課題の1つに掲げ、各種施策に取り組んでおります。
- 当金庫の取組みに対する客観的な指標として、「金融仲介機能のベンチマーク」を活用し、金融仲介機能の質を一層高めてまいります。

## 「あいしん共創力発揮 2018」

～地域と共に未来へ歩み続ける協同組織金融機関を目指して～

計画期間：平成30年4月～令和3年3月（3年間）

計画目標

地域社会に必要とされる金融機関であり続ける

課題

1. 収益力の強化
2. 経営基盤拡大・業務効率化
3. 課題解決型金融強化・地方創生支援
4. 経営管理態勢の充実・強化
5. 人材確保・育成と雇用制度改革

ベンチマークの  
積極的な活用

金融仲介機能の質の向上

課題解決の取組み強化

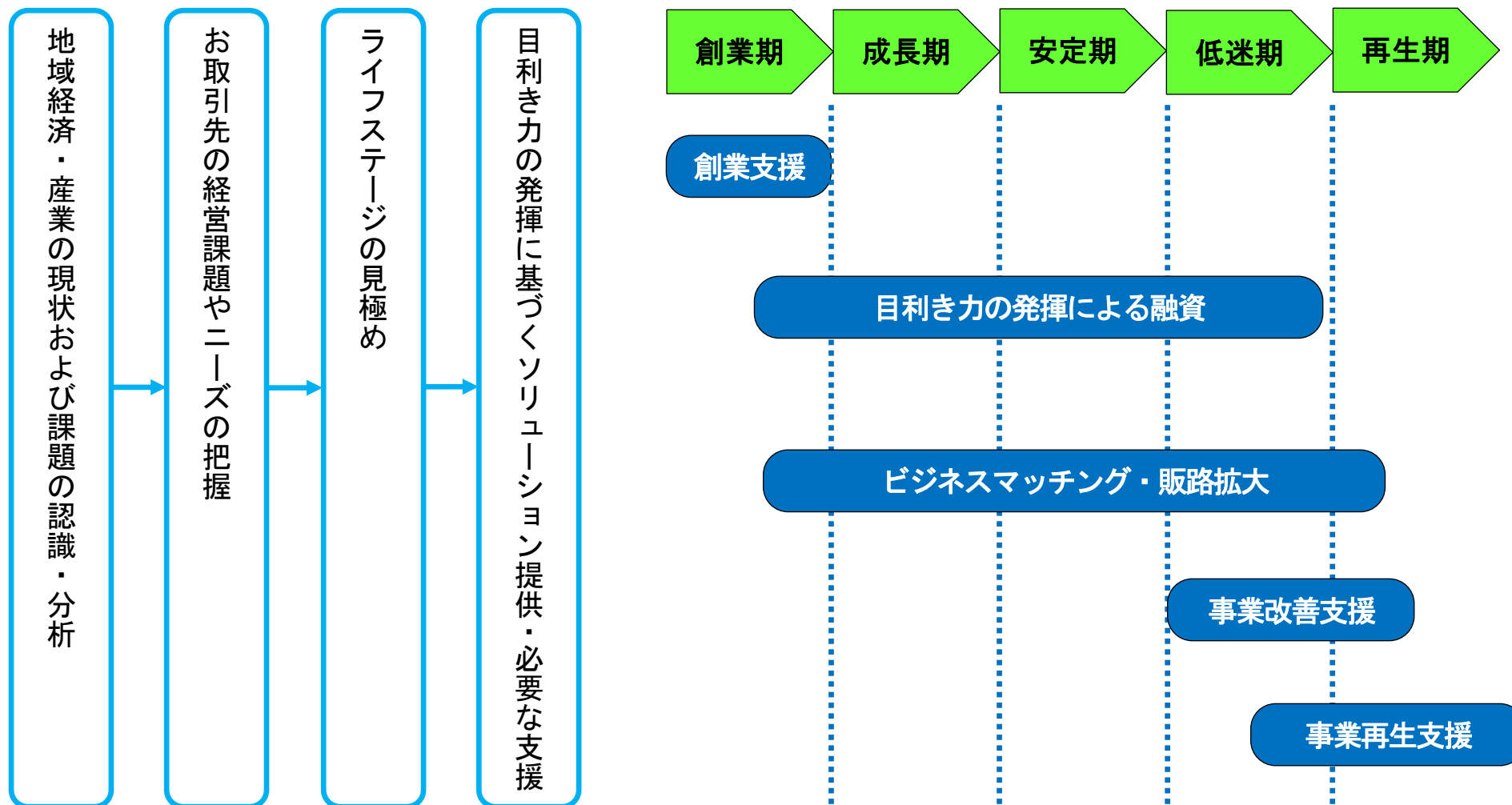
成長支援等の取組み強化

独自性・特性の発揮

※「金融仲介機能のベンチマーク」とは、金融機関における金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価できる指標のことです。

## 2. 地域経済の活性化に向けた取組み概要

■ 地域密着型金融の推進などを通じて適切な金融仲介に努め、お取引先の資金調達への対応や成長を支援し、地域経済の活性化に貢献します。



### 3. お取引先（中小事業者のお客さま）の状況

- お客さま本位のサービスの徹底によって、取引先数の拡大を図っています。
- あらゆるライフステージのお取引先と、経営状況に合わせた様々な取引を推進します。
- 金融仲介機能の発揮によって、お取引先の成長と改善に貢献します。

#### ◆取引先数の推移 (単位:社)

	29/3	30/3	31/3
取引先数	1,494	1,500	1,481
都市部	969	970	966
その他	525	530	515

※都市部：会津若松市・喜多方市      ※その他：会津地区の町村

- 地区内の事業所数は減少傾向で推移しており、取引先数は若干の減少
- 会津若松市・喜多方市の都市部はほぼ横ばい、その他の町村が減少

#### ◆ライフステージ別の融資取引先数 (31/3) (単位:社、億円)

	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期	計
先数	25	57	496	26	86	690
融資残高	17	27	235	9	46	336

※創業期は創業5年以内、成長期・安定期・低迷期は売上増加率により区分、再生期は貸出条件変更先および延滞先

- 売上順調な先（成長期・安定期）は、全体の80%と前期の75%から増加
- 創業期先は前期47→25、低迷期先は前期32→26と減少、再生期先は85→86と増加

#### ◆経営指標が改善した先 (31/3) (単位:社、億円)

	メイン先	うち改善先
先数	558	356
融資残高	274	187

※売上高、営業利益、雇用者数のいずれかが前年度比改善した先

- 経営指標が改善した先は、メイン先の約6割
- メイン先数は前期493→558と増加、メイン先融資残高も前期248億円→274億円と増加

## 4. 創業・成長支援、観光誘客支援

- 地域の持続的な発展に資するため、創業や成長支援による地元産業の育成、雇用創出に取り組んでいます。
- 金庫内や信用金庫業界のネットワークを活用し、商談や情報提供の場を提供しています。
- 原発事故風評被害払拭を目指し、業界のネットワークを活用し観光誘客活動に取り組んでいます。

### ◆創業支援件数、融資額(平成30年度) (単位:件、百万円)

創業件数	6
融資金額	122

- 創業を目指すお取引先の資金調達ニーズに対応

### ◆本業支援先数(平成30年度) (単位:件)

カタログ・電子チラシ掲載	2
ビジネスフェア出展	18
補助金申請支援	6
インバウンド商談会	1

- 業界の中央団体や連携信用金庫が開催するビジネスフェアに参加するほか、物産品の販路拡大をサポート
- カタログ・電子チラシへの掲載や、ものづくり補助金申請を支援

### ◆観光客誘客数(平成30年度) (単位:人)

平成23年度~28年度	26,624
平成29年度	4,433
平成30年度	3,691
合計	34,748

- 東日本大震災・福島原発事故からの復興、風評被害払拭を目指し、信用金庫業界の団体旅行の誘客に取り組んでいます
- 平成23年度からの累計誘客数は、34,748人となっています

## 5. 担保・保証に過度に依存しない融資

- 担保・保証に過度に依存することなく、お取引先の成長可能性や事業の将来性を適切に評価したご融資に取り組んでいます。
- 経営者保証に関するガイドラインに基づき、経営者保証に依存しない融資について、ご相談に応じています。

### ◆ 目利き力の発揮による融資先 (31/3) (単位:社、億円)

	地元中小企業融資	無担保融資
融資先数	1,481	1,105 (74.6%)
融資残高	348	127 (36.5%)

- 経営事業内容や返済能力を重視した審査により、無担保融資先は7割を超える1,105先
- 無担保融資残高は、前期124億円→127億円と増加

### ◆ 無保証融資先 (31/3) (単位:社)

	地元中小企業融資	無保証メイン
融資先数	1,481	543 (36.7%)

※信用保証協会と保証会社の保証がない先

- 信用保証協会や保証会社の保証がないメイン先は、地区内融資先の3割を超える543先

### ◆ 経営者保証ガイドライン活用先 (31/3) (単位:社)

	全与信先	活用先
融資先数	1,495	48 (3.2%)

- 経営者保証の必要性は、お取引先の経営状況と保証提供の意向を踏まえて判断。活用先比率、前期2.3%→3.2%と増加。

## 6. 経営改善、事業再生支援

- 外部機関との連携による経営指導、および経営改善計画書の策定支援に取り組んでいます。
- 取引先の資金繰り支援として、短期継続型融資に取り組んでいます。
- 外部機関を活用し、お取引先の事業再生支援に取り組んでいます。

### ◆貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善

計画の進捗状況 (31/3) (単位:社)

	先数	好調先	順調先	不調先
条件変更先	132	45	34	53

- 経営改善計画策定支援、ビジネスマッチング等の本業支援
- 経営改善計画の進捗は、約6割が好調・順調

### ◆運転資金に占める短期融資の割合 (単位:社)

	運転資金額①	短期融資額②	②/①
融資額	304	37	12.2%

- 運転資金融資額に占める短期融資の割合は12.2%

### ◆中小企業再生支援協議会との連携(平成30年度) (単位:社)

支援先数	3
------	---

- 福島県中小企業再生支援協議会と連携(3社)

### ◆本業支援に中小企業支援策活用(平成30年度) (単位:社)

支援先数	7
------	---

- オールふくしま経営支援、よろず支援拠点福島と連携(7社)



## 7. 地方創生への取り組み

- 信用金庫ネットワークを活かした広域連携活動等で、地域経済の持続的発展に取り組んでいます。
- 文化、地域経済、教育の面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に取り組んでいます。

「東北・夢の桜街道運動」 絵画展開催



「あいしんマネースクール」の実施



「2018 よい仕事おこしフェア」への出展



災害復興「興し酒」プロジェクトに参加



「わがまち基金」を活用した地方創生支援



桑名信用金庫お客様の会津旅行をお出迎え

